

県立高校入試の問題を分析し、授業改善へつなげる



令和7年3月に実施された県立高校入試の問題について、「学力検査の結果（得点状況等）」が令和7年4月16日に県教育委員会高等学校課のホームページに公開されました。

各教科の平均点だけでなく、得点分布や出題のねらい、各問における正答率（抽出答案による）などを見ることができます。



令和7年度鳥取県立高等学校
入学者選抜学力検査結果
（得点状況等）

《令和7年度結果等から分かること》

得点の状況
得点分布

各教科の
ねらいと分析

各教科の
出題の基本方針

各教科の
正答率等

各教科の
結果の概要

生徒に求められる資質・能力を育成するために、次の視点で授業改善に取り組みましょう。



①出題のねらいと
分析を確認

②授業で身に付ける
資質・能力の明確化

③生徒の実態を
把握

⑤生徒の学習
意欲を喚起

④授業改善と効果的
指導の工夫

例えば・・・社会で見えていきましょう。

〈出題のねらい〉

社会的な事象に関する基礎的・基本的な知識や概念の理解を問う問題、既習の知識を活用し、社会的な見方・考え方を働かせながら、様々な地図、グラフ、表、資料を適切に読み取り、思考力、判断力、表現力等を問う問題を出題した。

〈正答率等からの分析〉

・小学校での学びや三分野相互、他教科・他領域との関連等も踏まえ、持続可能な社会に寄与する公民としての資質・能力を育成する授業づくりが求められる。



令和7年度 中学校学力向上研修

～全国学力・学習状況調査及び

鳥取県の高校入試の問題から授業改善の方向性を紐解く～

【国 語】

7月31日(木) 中部総合事務所 講堂

- 時間：午前9時30分から正午まで
- 講師：文部科学省 学力調査官
山内 裕介 氏

【数 学】

7月31日(木) 中部総合事務所
201、202会議室

- 時間：午前9時30分から正午まで
- 講師：文部科学省 学力調査官
島尾 裕介 氏

※全国学力・学習状況調査及び高校入試の問題の活用をとおして、中学校国語科・数学科で「今、求められる資質・能力」を子どもたちが身に付けるための授業改善のポイントを学びます。